

実施計画書

(令和2年度～令和4年度)

【変更分】

令和2年12月

糸島市

《 目 次 》

I 実施計画 事業計画書（変更分）

- 2. 子どもが健やかに育つまちづくり・・・・・・・・・・P 1
- 4. 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり・・P 7
- 5. みんなの力で進める協働のまちづくり・・・・・・・・・・P 11
- 6. 経営感覚を持った持続可能なまちづくり・・・・・・・・・・P 15
- 7. 地域資源を生かした産業創出のまちづくり・・・・・・・・・・P 17

II 実施計画 事業一覧表（変更分）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 25

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 子育て支援の充実
施策	① 子どもを安心して生み育てられる環境の充実を図る
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容について】

事業名	子育て世代包括支援センター(母子保健型)運営事業			担当部課	健康増進部	健康づくり課		
事業目的	妊娠・出産・産後から子育て期にわたるまでの切れ目のない相談支援及び妊産婦のサポートをおこなう。			事業主体	糸島市			
				実施方法	一部委託			
事業内容	母子手帳交付等の機会を通じ専門職である保健師と助産師が妊産婦・乳幼児等の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に応じ、支援プランを策定し必要な情報提供・助言・保健指導を行う。 ○妊娠・出産包括支援事業として以下事業を実施 産後ケア事業…産後の家族のサポートがなく悩んでいる産婦に対し、市が委託した医療機関で泊まりで心身のケアや育児相談を提供			進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ニッポン一億総活躍プラン閣議決定(H28.6)…子育て世代包括支援センターについて、児童福祉法等改正により市町村での設置の努力義務等を法定化し、令和2年度末までの全国展開を目指す事となった。 ・母子保健法第22条の改正(H29.4.1施行)…市町村は、必要に応じ、母子健康包括支援センターを設置するよう努めなければならないと定められた。本市は令和2年度からセンターを開設し事業を開始する。 			
事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	32,506	千円	(うち市予算化分) 32,506	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費		千円		千円		4	1	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	子育て支援の充実	活動指標	要支援妊婦に対して支援プランを策定した割合(%)			0	100	100
		成果指標	問題が改善もしくは解消した割合(%)			0	60	80

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	3,676	3,603	3,565	10,844	
	県支出金	3,181	3,372	3,334	9,887	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	3,947	3,876	3,952	11,775	
事業費(A)		10,804	10,851	10,851	32,506	
主な事業費内訳		報酬、委託料、その他	報酬、委託料、その他	報酬、委託料、その他		
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費	8,700
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	44.5
総コスト(A+B)		19,504	19,551	19,551	総コスト計	58,606
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
国庫支出金	母子保健衛生費国庫補助金	母子保健衛生費国庫補助金交付要綱			1/2	
	子ども子育て支援整備交付金	子ども子育て支援整備交付金交付要綱			1/3	
県支出金	福岡県利用者支援事業(母子保健型)費補助金	福岡県利用者支援事業(母子保健型)費補助金交付要綱			1/3	

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 子育て支援の充実
施策	② 保育などのサービスの充実を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	認定こども園施設整備事業			担当部課	人権福祉部	子ども課		
事業目的	幼児教育と保育を一体的に提供する認定こども園の施設整備に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることができる体制整備を行うことを目的とする。			事業主体	私立幼稚園（認定こども園）			
				実施方法	補助			
事業内容	令和2年4月、アソカ幼稚園が認定こども園に移行。待機児童の多い2歳児の受入れが可能となることに伴い、2歳児にも対応できるトイレを設置し、円滑な認定こども園の運営を目指す。			進捗状況・現状	R2.4.1～認定こども園へ移行 R2.12月～R3.3月トイレ改修(1～3号認定こども対応)工事予定 《定員》 2歳 3歳 4歳 5歳 2・3号 6人 10人 10人 10人 計36人			
事業期間	令和2年度(1年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	20,515	千円	(うち市予算化分) 15,384	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	-	千円	-	千円		3	2	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
認定こども園の入所を希望する保護者	子の預け先の確保	活動指標	幼稚園から認定こども園への移行園(園)	0	1	1		
		成果指標	入所児童数(定員)(人)	0	36	36		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
財源内訳	国庫支出金	10,256			10,256
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	(5,131)			(5,131)
	一般財源(a)	5,128			5,128
事業費(A)		(5,131) 15,384	0	0	(5,131) 15,384
主な事業費内訳		交付金			
従事職員数(人)		0.2			平均人件費 8,700
人件費(B)		1,740	0	0	人件費割合(%) 10.2
総コスト(A+B)		17,124	0	0	総コスト計 17,124
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
国庫支出金	認定こども園施設整備交付金 保育所等整備交付金	認定こども園施設整備交付金交付要綱 保育所等整備交付金交付要綱		1/2 1/2	

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 子育て支援の充実
施策	② 保育などのサービスの充実を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	民間保育所施設整備事業				担当部課	人権福祉部	子ども課			
事業目的	老朽化した施設の建替えにより保育環境の整備を行うとともに、待機児童の解消を図る。				事業主体	民間保育所				
					実施方法	補助				
事業内容	私立保育所等の建替えを行うにあたり、令和元年度から市の負担額の上限を3,800万円とした。(保育協会との覚書あり) ただし、子育て安心プラン適用期間が終了したときは、再度上限額の見直しを行う。				進捗状況・現状	【令和元年度】 対象:とまりの森保育園 設置主体:社会福祉法人ますみ会 内容:創設(定員160名) ※泊保育所は、定員150名を60名とし存続する。				
事業期間	令和元年度～令和2年度(2年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	670,000	千円	(うち市予算化分)	362,840	千円	予算科目	款	項	目	
昨年度の実施計画に計上した総事業費	610,000	千円		343,248	千円		3	2	2	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値			
市民	子育て支援の充実	活動指標	園舎の建て替え(件)			0	1	1		
		成果指標	入所定員の拡大(人)			2,575	2,645	2,645		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	118,452			118,452	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	(76,741)			(76,741)	
	一般財源(a)	14,807			14,807	
事業費(A)		(76,741)	0	0	(76,741)	
		133,259			133,259	
主な事業費内訳		交付金				
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	0.6
総コスト(A+B)		134,129	0	0	総コスト計	134,129
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
国庫支出金	保育所等整備交付金	保育所等整備交付金交付要綱			2/3	
その他	糸島市ふるさと応援基金	糸島市ふるさと応援寄附条例				

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	⑧ 快適で安全・安心な学校教育環境の充実を図る
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容について】

事業名	小学校施設改修事業			担当部課	教育部	教育総務課		
事業目的	小学校教育環境整備として、市内小学校の小規模営繕工事を行い、事故防止、施設の長寿命化を図る。			事業主体	糸島市			
				実施方法	直営			
事業内容	糸島市立小学校の小規模営繕工事を行う。 校舎、体育館、プール等の建築物の改修工事及びグラウンド、校庭、屋外教育施設等の環境整備を行う。 一定年数以上経過した施設(建物)については、維持整備費用が必要である。 定期的な維持整備工事を実施することにより、施設そのものの寿命を延ばすことができ、結果的に経費の節減につながる。 3年に1度、施設の危険箇所点検を実施する。 実施年度・・・H30、R3、R6、R9、R12			進捗状況・現状	H23 41,782千円(工事数77件) H24 36,000千円(工事数72件) H25 39,503千円(工事数70件) H26 30,305千円(工事数48件) H27 53,268千円(工事数65件) H28 35,997千円(工事数60件) H29 50,300千円(工事数50件) H30 57,258千円(工事数89件) H30 学校施設危険箇所調査点検業務			
事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	190,172	千円	(うち市予算化分) 190,172	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	177,450	千円	177,450	千円		10	2	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
給食調理員 児童・ 教職員	安心して利用できる施設整備	活動指標	改修工事等の設計・発注(件)		0	60	71	
		成果指標	改修工事要望、不具合箇所(設備)の解消(件)		0	60	71	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	70,041			70,041
	一般財源(a)		61,957	58,174	120,131
事業費(A)		70,041	61,957	58,174	190,172
主な事業費内訳		工事請負費、委託料、消耗品費	工事請負費、委託料、消耗品費	工事請負費、委託料、消耗品費	
従事職員数(人)		1.2	1.2	1.22	平均人件費 8,700
人件費(B)		10,440	10,440	10,614	人件費割合(%) 14.2
総コスト(A+B)		80,481	72,397	68,788	総コスト計 221,666
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
その他	糸島市ふるさと応援基金	糸島市ふるさと応援寄附条例			

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	⑧ 快適で安全・安心な学校教育環境の充実を図る
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容について】

事業名	中学校施設改修事業			担当部課	教育部	教育総務課		
事業目的	中学校教育環境整備として、市内中学校の小規模営繕工事を行い、事故防止、施設の長寿命化を図る。）			事業主体	糸島市			
				実施方法	直営			
事業内容	糸島市立中学校の小規模営繕工事を行う。 校舎、体育館、プール等の建築物の改修工事及びグラウンド、校庭、屋外教育施設等の環境整備を行う。 一定年数以上経過した施設(建物)については、維持整備費用が必要である。 定期的な維持整備工事を実施することにより、施設そのものの寿命を延ばすことができ、結果的に経費の節減につながる。 3年に1度、施設の危険箇所点検を実施する。 実施年度・・・H30、R3、R6、R9、R12			進捗状況・現状	H23 14,000千円(工事数23件) H24 14,000千円(工事数36件) H25 33,859千円(工事数30件) H26 12,102千円(工事数11件) H27 31,979千円(工事数37件) H28 12,749千円(工事数27件) H29 13,983千円(工事数25件) H30 26,980千円(工事数44件) H30 学校施設危険箇所調査点検業務			
事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	96,261	千円	(うち市予算化分) 96,261	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	85,361	千円	85,361	千円		10	3	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
給食調理員 児童・生徒 教職員	安心して利用できる施設整備	活動指標	改修工事等の設計・発注(件)	0	40	67		
		成果指標	改修工事要望、不具合箇所(設備)の解消(件)	0	40	67		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	34,967			34,967	
	一般財源(a)		28,856	27,438	56,294	
事業費(A)		34,967	28,856	27,438	91,261	
主な事業費内訳		工事請負費、委託料、消耗品費	工事請負費、委託料、消耗品費	工事請負費、委託料、消耗品費		
従事職員数(人)		0.6	0.6	0.6	平均人件費	8,700
人件費(B)		5,220	5,220	5,220	人件費割合(%)	14.6
総コスト(A+B)		40,187	34,076	32,658	総コスト計	106,921
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
その他	糸島市ふるさと応援基金	糸島市ふるさと応援寄附条例				

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	⑧ 快適で安全・安心な学校教育環境の充実を図る
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容について】

事業名	小中学校トイレ改修事業				担当部課	教育部	教育総務課
事業目的	小中学校トイレは、建設年度が古く、ブース改修や部分的な改修工事を実施しているが環境は良くならない。また、近年、家庭のトイレ環境が変わり、洋式便器しか使用できない児童も増えてきている。そこで校舎大規模改造と併せて実施すべきところであるが、第1期アクションプランで実施しない校舎のトイレ改修を先行して実施し、学校教育環境の充実を図る。				事業主体	糸島市	
					実施方法	直営	
事業内容	【事業内容】 ・対象校 10校 【整備時期】 R1 前原中、雷山小 R7 福吉小 R2 長糸小、桜野小 R8 南風小 R4 加布里小 R9 二丈中 R5 福吉中 R6 姫島小	進捗状況・現状	【実施済】 東風小、前原東中(普通教室) 波多江小、前原南小 【大規模改造工事で実施】 前原小、前原南小(残)、怡土小、深江小、一貴山小、可也小、前原東中(残)、前原西中、志摩中				
事業期間	令和元年度～令和9年度(9年間)				会計種類	一般会計	
総事業費	865,081	千円	(うち市予算化分)	865,081	千円	款 項 目 10 2 3 3	
昨年度の実施計画に計上した総事業費	856,870	千円		856,870	千円		
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値
児童生徒教職員	安心して利用できる学校施設の確保	活動指標	工事発注校(校)		0	0	10
		成果指標	トイレ洋式化率(%)		48.4	53.8	80.0

【事業費について】

		(単位:千円)			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
財源内訳	国庫支出金	[51,572] 32,479	0	24,159	56,638
	県支出金				0
	地方債	[102,100] 61,500	0	35,800	97,300
	その他	[19,007] 14,026			14,026
	一般財源(a)		4,929	27,682	32,611
事業費(A)		[172,679] 108,005	4,929	87,641	200,575
主な事業費内訳		委託料、工事請負費	委託料	委託料、工事請負費	
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%) 1.3
総コスト(A+B)		108,875	5,799	88,511	総コスト計 203,185
財源の種類	特定財源の名称(使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
国庫支出金	学校施設環境改善交付金	学校施設環境改善交付金交付要綱			1/3
地方債	防災・減災・国土強靱化緊急対策債 学校教育施設等整備事業債	* 残余については単位費用による交付税措置 (充当率100%) (充当率75%)			50% 30%
その他	糸島市ふるさと応援基金	糸島市ふるさと応援寄附条例			

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑦ 交通安全対策の充実を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	自転車通行空間整備事業				担当部課	建設都市部	建設課		
事業目的	自転車重要路線の重点区間を整備し、また、啓発・交通安全教育の場として、学校や駅など市民が多く集まるエリアに路面表示することにより、歩行者及び自転車利用者の安全確保を行い交通事故防止を図る。				事業主体	糸島市			
					実施方法	直営			
事業内容	自転車通行空間の路面標示 L=30,000m				進捗状況・現状	通学路の交通安全合同会議や各行政区からの交通安全危険個所要望への対応を実施している。 令和元年度に糸島市自転車利用基本計画を策定し、自転車重要路線を明確化し、自転車通行空間の整備方針や整備手法を決定する。			
事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)				会計種類	一般会計			
総事業費	16,320	千円	(うち市予算化分)	16,320	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	16,500	千円		16,500	千円		8	2	4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値		
自転車利用者	安全確保の強化	活動指標	自転車通行空間の整備延長(m)		0m	10,000m	30,000m		
		成果指標	自転車通行空間の整備要望に対する充足率(%)		0%	60%	100%		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	(単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金	2,750	2,750	2,750	8,250		
	県支出金	2,569			2,569		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源(a)	1	2,750	2,750	5,501		
事業費(A)		5,320	5,500	5,500	16,320		
主な事業費内訳		自転車通行空間の路面標示 L=10,000m	自転車通行空間の路面標示 L=10,000m	自転車通行空間の路面標示 L=10,000m			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	32.4	
総コスト(A+B)		7,930	8,110	8,110	総コスト計	24,150	
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		
国庫支出金	社会資本整備総合交付金	社会資本整備総合交付金交付要綱			55%		
県支出金	福岡県宿泊税交付金	福岡県宿泊税交付金交付要綱			100%		

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑦ 交通安全対策の充実を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	交通安全施設整備事業				担当部課	建設都市部	建設都市部	
事業目的	交通安全施設を整備することにより、歩行者の安全確保及び車両の増加による交通事故防止を図る。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	ガードレール、道路反射鏡、区画線等の設置				進捗状況・現状	各行政区からの要望が多いことから、緊急性・必要性の高い箇所から順次計画的に実施している。		
事業期間	平成 22年度 ~				会計種類	一般会計		
総事業費	30,000	千円	(うち市予算化分) 30,000	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	45,000	千円	45,000	千円		8	2	4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果 (単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
道路利用者	安全確保の強化	活動指標	交通安全施設の整備					
		成果指標	要望に対する充足率 (%)			0%	60%	100%

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源 (a)	10,000	10,000	10,000	30,000	
事業費 (A)		10,000	10,000	10,000	30,000	
主な事業費内訳		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700
人件費 (B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合 (%)	30.3
総コスト (A+B)		14,350	14,350	14,350	総コスト計	43,050
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 治山・治水
施策	⑧ 豪雨による浸水被害を防ぐ
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	河川維持管理事業				担当部課	建設都市部	建設課	
事業目的	認定河川を計画的に維持補修し、豪雨による災害から市民の財産と生命を守る。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	護岸補修工事、河川浚渫工事				進捗状況・現状	河川護岸の老朽化及び根浸食により吸い出している河川について、順次補修している。また、各行政区からの要望が多い堆積土の取り除きについても計画的に行っている。		
事業期間	平成 22年度 ~				会計種類	一般会計		
総事業費	57,000	千円	(うち市予算化分) 57,000	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	57,000	千円	57,000	千円		8	3	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果（単位）			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
河川沿岸住民	災害による安全確保	活動指標	災害からの安全確保		0%	60%	100%	
		成果指標	要望に対する充足率(%)					

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債	16,000			16,000	
	その他	3,000			3,000	
	一般財源 (a)		19,000	19,000	38,000	
事業費 (A)		19,000	19,000	19,000	57,000	
主な事業費内訳		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費 (B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合 (%)	12.1
総コスト (A+B)		21,610	21,610	21,610	総コスト計	64,830
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
地方債	緊急自然災害防止対策事業債	(充当率 100%)			70%	
その他	糸島市ふるさと応援基金	糸島市ふるさと応援寄附条例				

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 防災・防犯体制の確立
施策	⑫ 地域防災力を強化する
重点プロジェクト	校区まちづくり推進プロジェクト

【事業の内容について】

事業名	校区避難所運営訓練事業				担当部課	総務部	危機管理課		
事業目的	大災害発生時に各小中学校の体育館が避難所となることを想定して、地域住民の共助による避難所運営のノウハウを習得してもらう。				事業主体	糸島市			
					実施方法	直営			
事業内容	事業は4年間で15校区全てで実施する。避難所運営訓練、炊出し訓練、応急処置訓練を設定し、各行政区の防災役員の他、校区住民に参加してもらい、避難所運営や避難所における暮らし方の知識を習得する。 子ども達も多く参加できるよう工夫する。また、防災意識の向上につながる物品の配布や展示を行う。				進捗状況・現状	H30:深江校区 R1: 怡土・長糸・一貴山・桜野・加布里・東風校区にて避難所運営訓練を実施。			
事業期間	平成30年度～令和3年度(4年間)				会計種類	一般会計			
総事業費	7,608	千円	(うち市予算化分)	7,608	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	7,608	千円		7,608	千円		9	1	5
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	災害時における避難所運営や避難所生活のノウハウを習得し、住民の防災意識を向上させる。		活動指標	訓練を行った校区数		7	9	15	
			成果指標	訓練参加者数		1300	2300	3,100	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	1,000			1,000	
	一般財源(a)		3,000		3,000	
事業費(A)		1,000	3,000		4,000	
主な事業費内訳		消耗品費 講師謝金	消耗品費 講師謝金			
従事職員数(人)		0.2	0.6		平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	5,220	0	人件費割合(%)	63.5
総コスト(A+B)		2,740	8,220	0	総コスト計	10,960
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
その他	糸島市ふるさと応援基金	糸島市ふるさと応援寄附条例				

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	② 地域主体のまちづくりのための体制を確立する
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容について】

事業名	広域連携プロジェクト事業				担当部課	企画部	地域振興課		
事業目的	福岡県が設定する広域地域振興圏の一つである糸島地域において、県と市が協働して広域連携プロジェクトを策定・推進し、糸島地域の振興に寄与することを目的とする。				事業主体	糸島地域広域連携プロジェクト推進会議			
					実施方法	負担金			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●糸島の未来の人材を創る「いとしま学」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・糸島を学ぶ「いとしま学チャレンジ教室」 ・「いとしま学」講座 ・「いとしま学」副読本改訂検討会 ●糸島地域農業振興プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・糸島農業高校との連携事業(生徒とともに学ぶ「糸農講座」) ・中村学園大学・短期大学部との連携事業(耕作放棄地プロジェクト) ・糸島農業PR事業 				進捗状況 ・ 現状	H30年度は以下の事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「未来のいとしま学」チャレンジ教室 ・「いとしま学」体験プログラム ・地域内親子イベント「いとしまハテナ博」 ・「いとしま学」副読本改訂検討会 ・生徒とともに学ぶ「糸農講座」 ・中村学園大学・短期大学部との連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢耕作放棄地再生プロジェクト ➢直売所ガイドマップ作成 			
事業期間	平成27年度～令和2年度(6年間)				会計種類	一般会計			
総事業費	36,258	千円	(うち市予算化分)	18,129	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	30,276	千円		15,138	千円		2	1	7
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
市民	糸島市が持つ魅力的な発信		活動指標	プロジェクト数(件)	2	3	3		
			成果指標	実施事業数(件)	5	6	6		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	(単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金	1,495			1,495		
	県支出金	(2,991)			(2,991)		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源(a)	1,496			1,496		
事業費(A)		(2,991)		0	(2,991)		
		2,991	0	0	2,991		
主な事業費内訳		負担金					
従事職員数(人)		0.1				平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	0	人件費割合(%)	22.5
総コスト(A+B)		3,861	0	0	0	総コスト計	3,861
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	
国庫支出金	地方創生推進交付金	地域再生法				50%	
県支出金	糸島地域広域連携プロジェクト推進会議負担金	糸島地域広域連携プロジェクト推進会議規約				50%	

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	① 広報広聴を強化し、まちづくりへの市民参加を促進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	東京2020オリンピック聖火リレー事業			担当部課	教育部	生涯学習課		
事業目的	聖火リレーにボランティアや観覧で参加することにより、まちづくり参加の意識高揚を図る。また、事業そのものがレガシーとなり市民の市への愛郷心の一つとなることを目的とする。 併せて、スポーツに対する機運の高まりが図れ、「見る、支える」スポーツの推進を図る。			事業主体	福岡県			
				実施方法	負担金			
事業内容	東京2020オリンピックに係る聖火リレーを糸島市で実施する。実施にあたっては、ボランティア等を活かし行う。 ・聖火リレー距離;約1km ※総事業費に対し、県と市で1/2ずつ負担。			進捗状況・現状	令和2年度に開催予定であった、東京2020オリンピックが、コロナウイルス感染症の影響で、令和3年度に延期された。それに伴い、令和2年5月に実施予定であった糸島市内での聖火リレーも令和3年度に延期になった。			
事業期間	令和2年度～令和3年度(2年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	7,546	千円	(うち市予算化分) 3,773	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	12,910	千円	6,455	千円		10	5	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
市民	オリンピックに参加したい	活動指標	聖火リレー実施(回)	0	0	1		
		成果指標	聖火リレーに参加した市民の数(人)	0	0	800		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	(単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金					0	
	県支出金	(358)	(3,415)		(3,773)	0	
	地方債					0	
	その他					0	
	一般財源(a)	358	3,415		3,773		
事業費(A)		(358)	(3,415)		(3,773)		
		358	3,415	0	3,773		
主な事業費内訳		負担金	負担金				
従事職員数(人)		0.1	0.5			平均人件費	8,700
人件費(B)		870	4,350	0		人件費割合(%)	58.0
総コスト(A+B)		1,228	7,765	0		総コスト計	8,993
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 人権・同和教育の推進
施策	⑧ 人権問題解決のための啓発活動を推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	人権擁護推進事業(性的マイノリティ支援事業)			担当部課	人権福祉部	人権・男女共同参画推進課	
事業目的	市では、「人権教育・啓発基本指針」(平成23年3月策定)にて、性的少数者の人権を含めた「偏見や差別を解消するため、市民への正しい知識の普及啓発に努めるとともに、必要に応じて関係団体等と連携して教育・啓発を推進する。」に基づき、市民に対し多様な性への理解を深めることを目的とする。			事業主体	糸島市		
				実施方法	直営		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 性的少数者に係る啓発物品の配布。 研修会での啓発 社会・人権同和教育指導員による各校区、行政区及び企業の研修会にて啓発リーフレットを用いて研修を行う。 			進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> 進捗状況 性的少数者は、民間の調査で人口の3%~8%と推計されている。令和元年度は、当該事業初年度であり、性的少数者に関する情報を広めるため、広報紙での特集、当事者を講師に招き市民講演会を実施。並行して、市民への啓発リーフレットを配布している。また、職員ハンドブックを作成し、職員研修を実施した。その他、校区や行政区での研修会、企業での研修会を行った。 		
事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	1,040	千円	(うち市予算化分) 1,040 千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	2,442	千円	2,442 千円		3	1	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
性的少数者である市民	人権の尊重	活動指標	各種研修会の参加人数(人)	718	760	800	
		成果指標	研修会参加者の理解の割合(%) (研修会のアンケートにて推計する)	89	92	95	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	260	610		870	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)	0	170		170	
事業費(A)		260	780	0	1,040	
主な事業費内訳		需用費	報償費、役務費、旅費、委託料、需用費、使用料			
従事職員数(人)		0.8	0.6	0.6	平均人件費	8,700
人件費(B)		6,960	5,220	5,220	人件費割合(%)	94.4
総コスト(A+B)		7,220	6,000	5,220	総コスト計	18,440
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
県支出金	人権啓発活動地方委託事業	福岡県人権啓発活動再委託要綱			100%	

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 男女共同参画の推進
施策	⑨ あらゆる分野において男女共同参画を実現するための取組を推進する
重点プロジェクト	しごとづくりプロジェクト

【事業の内容について】

事業名	自治会の男女共同参画促進事業				担当部課	人権福祉部	人権・男女共同参画推進課		
事業目的	積極的改善措置として、校区・行政区自治会役員の「女性登用」を応援すること。 根拠は、糸島市男女共同参画社会推進条例第7条				事業主体	糸島市			
					実施方法	一部委託			
事業内容	男女共同参画社会基本法制定20周年を契機に、市独自の新たな啓発事業を展開する。 ①行政区の女性登用調査の結果を踏まえた「自治会の男女共同参画啓発冊子」を作成。 ②校区単位の男女共同参画講演会を開催。啓発冊子配付。 ③各校区・行政区の規約等に男女共同参画(役員の女性登用)の推進規定を設けることを個別に支援する。				進捗状況・現状	平成21年の女性行政区長は3人 平成26年の女性行政区長は5人 平成30年の女性行政区長は4人 令和元年の女性行政区長は4人 ・啓発冊子作成 ・校区代表者会議にて冊子の配付及び講演会の説明済 ・本年度5校区講演会延期 ・令和3年度10校区講演会予定			
事業期間	令和元年度～令和3年度(3年間)				会計種類	一般会計			
総事業費	2,472	千円	(うち市予算化分)	2,472	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	2,472	千円		2,472	千円		2	1	11
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値		
市民(子ども)	①男女の役割分担意識の排除 ②まちづくりに対する女性の意思の反映	活動指標	啓発冊子の配布数			0	5,000		
		成果指標	規約等の改正自治会数			0	10		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
財源内訳	国庫支出金	0	563	0	563
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源(a)	0	564	0	564
事業費(A)		0	1,127	0	1,127
主な事業費内訳			報償費		
従事職員数(人)		0	0.8	0	平均人件費 8,700
人件費(B)		0	6,960	0	人件費割合(%) 86.1
総コスト(A+B)		0	8,087	0	総コスト計 8,087
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
国庫支出金	地方創生推進交付金	地方創生推進交付金交付要綱			50%

基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	① 市民満足度を重視した行政サービスを提供する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	新庁舎周辺環境整備事業				担当部課	総務部	管財契約課	
事業目的	防災機能の強化や市民サービスの向上を目指すため、新庁舎を現丸田公園に建設する。これを機に隣接する墓地を庁舎敷地として整理することにより、新庁舎の周辺環境を一体的に整備するもの。				事業主体	糸島市		
					実施方法	一部委託		
事業内容	令和2年度 不動産鑑定、用地取得、墓石等移転補償算定業務 3年度 墓石等移転補償 4年度 墓石等移転補償、用地取得、諸手数料 5年度 墓石等移転補償				進捗状況・現状	平成31年3月 「糸島市新庁舎建設計画」策定 令和2年度 新庁舎建設基本設計策定		
事業期間	令和2年度～令和5年度(4年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	214,448	千円	(うち市予算化分) 214,448	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	214,448	千円	214,448	千円		2	1	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	防災拠点としての機能 市民サービスの向上	活動指標	新庁舎周辺の整備率(%)		0	0	100	
		成果指標	防災拠点機能及び市民サービス機能の向上(%)		0	0	100	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	(単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金					0	
	県支出金					0	
	地方債	25,000	70,000	26,600	121,600		
	その他					0	
	一般財源(a)	2,865	7,891	38,542	49,298		
事業費(A)		27,865	77,891	65,142	170,898		
主な事業費内訳		補償費、委託費	補償費、委託費、用地取得費	補償費、委託費、工事費			
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	7.1	
総コスト(A+B)		32,215	82,241	69,492	総コスト計	183,948	
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		
地方債	合併推進債	地方債同意等基準運用要綱 (充当率 90%)			40%		

基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	③ 自主財源を確保する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	ふるさと応援寄附推進事業				担当部課	企画部	経営戦略課		
事業目的	制度を活用して糸島市外から寄附を募るとともに、寄附金を原資として、寄附者の意向に基づき、市民が望み、幸せを感じられる事業を実施する。				事業主体	糸島市			
					実施方法	一部委託			
事業内容	寄附のお礼として市の特産品等を贈呈することにより、全国に市の特産品等のPRを図るとともに、地域経済の活性化を図る。 【事業内容】 ・ふるさと納税ポータルサイトを活用し、寄附環境を整備する。 ・寄附者にお礼の品として市の特産品等を贈呈する。 ・寄附に関する事務を一部委託し、事業の効率化を図る。				進捗状況・現状	【寄附実績額】 H28:3824件 176,943,964円 H29:9354件 376,204,603円 H30:20959件 493,059,611円 【寄附目標額】 R1:17400件 540,000,000円 R2:22000件 650,000,000円 (1,080,639,000円) R3:24200件 800,000,000円 R4:25000件 850,000,000円			
						事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)		
総事業費	1,459,813	千円	(うち市予算化分)	1,459,813	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	1,305,515	千円		1,305,515	千円		2	1	7
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
市民	地域活性化		活動指標	寄附申込件数(件)		20,959	38,000	25,000	
			成果指標	寄附額(円)		493,059,611	1,080,639,000	850,000,000	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源(a)	574,681	428,990	456,142	1,459,813	
事業費(A)		574,681	428,990	456,142	1,459,813	
主な事業費内訳		委託料、諸手数料、返礼品購入	委託料、諸手数料、返礼品購入	委託料、諸手数料、返礼品購入		
従事職員数(人)		0.4	0.4	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		3,480	3,480	4,350	人件費割合(%)	0.8
総コスト(A+B)		578,161	432,470	460,492	総コスト計	1,471,123
財源の種類	特定財源の名称(使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	ふくおかの畜産競争力強化対策事業 (生産拡大対策)			担当部課	産業振興部	農業振興課	
事業目的	規模拡大を行う担い手畜産農家が整備する機械・施設等の導入に係る経費に対し支援を行うことにより、畜産経営の安定化を図る。			事業主体	認定農業者、営農集団等		
				実施方法	補助		
事業内容	飼養頭羽数や生産量の拡大を行うための畜舎建設、省力化機械の導入や畜舎の飼養環境の改善、自給飼料確保対策及び家畜排せつ物処理施設等の整備に関する補助 ・県単独事業 ・補助率: 税抜額の1/3以内、財源全額県費 ・市の義務負担はない。			進捗状況 ・ 現状	●実績状況 H23実績: 経営体 4件 H24 " : " 4件 H25 " : " 7件 H26 " : " 3件 H27 " : " 6件 H28 " : " 4件 H29 " : " 2件 H30 " : " 0件 (県からの配分なし) R1 " : " 3件		
事業期間	令和2年度～令和4年度(3年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	61,550	千円	(うち市予算化分) 18,651	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	48,600	千円	15,000		6	2	5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
農業者	所得向上	活動指標	新規事業実施主体数(件)	0	3	9	
		成果指標	農業産出額が増えた数(件)	0	3	9	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	(単位: 千円)	
財源内訳	国庫支出金					0	
	県支出金	6,651	6,000	6,000	18,651		
	地方債				0		
	その他	(15,299)	(13,800)	(13,800)	(42,899)		
	一般財源(a)	0	0	0	0		
事業費(A)		(15,299) 6,651	(13,800) 6,000	(13,800) 6,000	(42,899) 18,651		
主な事業費内訳		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	29.6	
総コスト(A+B)		9,261	8,610	8,610	総コスト計	26,481	
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		
県支出金	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金交付要綱			1/3以内		

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産基盤を整備し、農産物の低コスト化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	和牛等子牛確保緊急支援事業			担当部課	産業振興部	農業振興課		
事業目的	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、和牛枝肉価格が4月以降さらに下落し、交雑種・乳用種枝肉価格も連動して落ち込んでいることから、再生産に係る農家負担を軽減するため、和牛の助成単価見直しや助成対象期間を延長するとともに、交雑種及び乳用種を加えた肥育もと牛の導入を支援する。			事業主体	農業協同組合			
				実施方法	補助			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象: 家畜市場等外部から導入した和牛肥育もと牛等を食肉市場へ肉用牛として出荷する場合が対象 補助率: 定額 28,000円/頭(和牛) 補助対象期間: 令和2年5月1日から令和3年3月31日の間に食肉市場等へ出荷する和牛等肥育牛の頭数を上限とする。 県単独事業(市の義務負担はなし) 			進捗状況・現状	令和2年度取組予定頭数(期間: R2.5~R3.3) A経営体 180頭 B経営体 154頭 C経営体 220頭 D経営体 39頭 A~D計 593頭			
事業期間	令和2年度(1年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	16,604	千円	(うち市予算化分) 16,604	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費		千円		千円		6	2	5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
農業者	所得維持・向上	活動指標	申請事業者数(経営体)	4	4	4		
		成果指標	所得が維持できた事業者数(経営体)	4	4	4		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	16,604			16,604	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源(a)				0	
事業費(A)		16,604	0	0	16,604	
主な事業費内訳		補助金				
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	5.0
総コスト(A+B)		17,474	0	0	総コスト計	17,474
財源の種類	特定財源の名称(使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
県支出金	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金交付要綱			定額 28,000円/頭	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	④ 林業生産基盤や生産条件を整備し、担い手の育成と林業の成長産業化を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	広域基幹林道開設事業(道整備交付金・地域活性化事業)			担当部課	産業振興部	農林水産課	
事業目的	森林の保全並びに林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を軸とした林道のネットワーク化を推進する。			事業主体	福岡県		
				実施方法	負担金		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 県営広域基幹林道整備事業に対する負担金(事業費の10%) 用地購入は県費補助事業として市が行う。(補助率は40%) 立木補償費は県からの受託事業で市が行う。(全額県事業費) ◎第3雷山浮嶽線 総延長 L=19,181m 令和元年度以降残延長 L=2,493m			進捗状況・現状	平成17年度に計画期間を5年間伸ばし平成27年度までとした。しかしながら、豪雨による法面崩壊が頻繁に発生し、復旧に時間と経費を要し、残工事区間についても、急峻な地形が続き工事が容易でないことから、平成27年度の完成が見込めなかったため、平成30年度まで期間を延長した。また、平成30年7月豪雨災害により、平成30年度の完成が見込めず、林道災害復旧工事の実施に伴い事業計画期間を令和2年度まで延長した。・29年度実績L=180m、・30年度実績L=0m		
事業期間	平成5年度～令和3年度(29年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	6,414,870	千円	(うち市予算化分) 641,487	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	6,253,970	千円	625,397		千円	6	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
林業従事者	森林施業時間の短縮	活動指標	開設延長(m)	0	18,050	19,181	
		成果指標	移動に要する時間の短縮(分)	30	30(平成24年度部分開通)	10(令和3年度全線開通)	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	(180,600)	(80,200)		(260,800)
	地方債	3,900	2,600		6,500
	その他	20,400	11,600		32,000
	一般財源(a)	7,394	6,671		14,065
事業費(A)		(180,600)	(80,200)	0	(260,800)
主な事業費内訳		負担金、測量委託費 公有財産購入費、補償費	負担金、測量委託費 公有財産購入費、補償費		52,565
従事職員数(人)		0.7	0.7		平均人件費 8,700
人件費(B)		6,090	6,090	0	人件費割合(%) 18.8
総コスト(A+B)		37,784	26,961	0	総コスト計 64,745
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
県支出金	福岡県林道事業補助金、委託金	福岡県林道事業補助金等交付要綱、受託事業(立木補償)		40%,100%	
地方債	地域活性化事業、公共事業等債	地方債同意等基準運用要綱 (充当率90%)		30%,22.2%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	④ 林業生産基盤や生産条件を整備し、担い手の育成と林業の成長産業化を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	林道改良事業				担当部課	産業振興部	農林水産課			
事業目的	林道一の原線は、森林施業に多く利用されているが、未舗装部分が半分あり、降雨後は路面浸食により通行に支障が生じるため、舗装工事を行う。本事業は、林道47路線の改良を行う事業であり、令和3年度より林道真名子線の改良工事を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	『地域再生計画(H20～H24)』で、林道一の原線舗装工事を計画し、H21とH22に工事実施し、H23とH24は工事休止。 H25はH24補正予算(道整備交付金)により499mの整備を実施。 H26年度より県単独事業により整備を1,782m実施 路線延長L=6, 108mの内、未舗装区間 L=2,152mある。 その内 L=1,782mの舗装工事を県単独林道事業により実施する。令和3年度より林道真名子線の改良工事を行う。 負担割合 県 4/10 市 6/10				進捗状況・現状	『地域再生計画(H20～H24)』で、林道一の原線舗装工事を計画し、H21とH22に工事実施し、H23とH24は工事休止。 H25はH24補正予算(道整備交付金)により499mの整備を実施。 H26年度より県単独事業により整備を1,782m実施 路線延長L=6, 108mの内、未舗装区間 L=2,152mある。 その内 L=1,782mの舗装工事を県単独林道事業により実施する。令和3年度より林道真名子線の改良工事を行う。 負担割合 県 4/10 市 6/10				
事業期間	平成21年度～令和4年度(14年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	74,600	千円	(うち市予算化分)	74,600	千円	予算科目	款	項	目	
昨年度の実施計画に計上した総事業費	68,650	千円		68,650	千円		6	3	2	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値			
林業従事者	森林施業時間の短縮	活動指標	舗装済延長(m)			1,532	1,782	1,782		
		成果指標	移動に要する時間の短縮(分)			20	18	18		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	(単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	0	3,400	2,000	5,400		
	地方債	0	4,500	2,700	7,200		
	その他				0		
	一般財源(a)	0	1,100	800	1,900		
事業費(A)		0	9,000	5,500	14,500		
主な事業費内訳			改良工事	舗装工事			
従事職員数(人)			0.2	0.2		平均人件費	8,700
人件費(B)		0	1,740	1,740		人件費割合(%)	19.4
総コスト(A+B)		0	10,740	7,240		総コスト計	17,980
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	
県支出金	福岡県林道事業補助金	福岡県林道事業補助金等交付要綱				40%	
地方債	地域活性化事業債	地方債同意等基準運用要綱 (充当率90%)				30%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑤ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	漁港施設機能強化事業			担当部課	産業振興部	農林水産課		
事業目的	国が策定した漁港漁場長期計画の圏域計画において、生産拠点漁港に位置づけられた漁港は、重点的に地震・津波対策の強化を行うべきと定められている。内容は、大規模な地震や津波に被災した場合、早期の復旧を促進する上で、重要度の高い防波堤や岸壁の安全性を検証するもの。			事業主体	糸島市			
				実施方法	リストから選択			
事業内容	生産拠点漁港の指定を受けた4漁港の耐震・耐津波の機能診断 令和2年度 福吉漁港、岐志漁港			進捗状況・現状	平成23年東日本大震災を受けて、平成25年に大規模地震などの対策を講じるため、機能診断を実施するよう定められた。 診断の実施期限：令和3年度まで 令和元年度：船越漁港、野北漁港			
事業期間	令和元年度～令和2年度(2年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	34,584	千円	(うち市予算化分) 34,584	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	39,500	千円	39,500	千円		6	4	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
糸島漁協組合員 漁港背後集落住民	地震や津波に対する対応	活動指標	耐震・対津波機能診断数(漁港)	2	4	4		
		成果指標	漁港背後集落で安心して暮らせる人数(人)	618	2,399	2,399		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
財源内訳	国庫支出金	6,992			6,992
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源(a)	7,292			7,292
事業費(A)		14,284	0	0	14,284
主な事業費内訳		委託料			
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 5.7
総コスト(A+B)		15,154	0	0	総コスト計 15,154
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
国庫支出金	漁港施設機能強化事業(本土)	水産基盤整備事業補助金交付要綱			1/2

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑤ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	漁港施設機能保全事業			担当部課	産業振興部	農林水産課		
事業目的	漁港の管理を体系的に捉え、計画的な管理を進め、施設の長寿命化や更新コストの平準化と縮減を図るため、漁港機能保全計画に基づいて、漁港の維持管理を進める。			事業主体	糸島市			
				実施方法	直営			
事業内容	令和2年度 加布里漁港 浚渫・物揚場補修 福吉漁港 岸壁補修 令和3年度 福吉漁港 岸壁補修 令和4年度 岐志漁港 物揚場補修 芥屋漁港 浚渫 船越漁港 防波堤・物揚場補修 福吉漁港 物揚場補修			進捗状況・現状	◎漁港機能保全計画の策定 平成24年度 船越漁港 平成29年度 岐志漁港(新町漁港含む)、芥屋漁港(福の浦漁港含む)、野北漁港、加布里漁港、福吉漁港、姫島漁港 平成30年度 深江漁港、大入漁港、鹿家漁港 ◎漁港機能保全事業実施状況 令和元年度 野北漁港 浚渫 芥屋漁港 防砂堤補修			
事業期間	令和元年度～令和12年度(12年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	737,356	千円	(うち市予算化分) 737,356	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	655,390	千円	655,390	千円		6	4	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			現状値	当該年度目標値	最終目標値	
糸島漁協組合員	漁港の安全な利用	活動指標	補修や更新箇所数(箇所)		0	3	26	
		成果指標	更新費用の縮減(百万円)		0	102.96	1,657.69	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	57,458	34,352	46,060	137,870	
	県支出金				0	
	地方債	49,100	29,100	38,900	117,100	
	その他	2,956	1,806	2,417	7,179	
	一般財源(a)	8,562	5,245	7,043	20,850	
事業費(A)		118,076	70,503	94,420	282,999	
主な事業費内訳		工事請負費	工事請負費	工事請負費		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	1.8
総コスト(A+B)		119,816	72,243	96,160	総コスト計	288,219
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
国庫支出金	水産物供給基盤機能保全事業	水産基盤整備事業補助金交付要綱			1/2	
地方債	公共事業等債	漁港漁場整備法 (充当率90%)			20%	
その他	受益者分担金	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			1/20	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑧ 漁業における市場開拓、ブランド化を推進し、担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	カキ小屋整備事業			担当部課	産業振興部	農林水産課		
事業目的	カキ養殖業は、糸島の重要なブランドのひとつとなっており、特にカキ小屋は休漁が増加する冬場の水産業を支えている。その結果、カキ小屋での雇用の創出と観光客の誘致、市全域の活性化にも大きく寄与していることから、カキ小屋の衛生面や労働環境などの向上、また各法令において、より適正な運用を図られるよう、糸島漁業協同組合が常設の施設へと転換を計画しており、その事業に対して補助するものである。			事業主体	糸島漁業協同組合			
				実施方法	補助			
事業内容	岐志漁港9棟、船越漁港8棟、加布里漁港2棟、福吉漁港4棟を常設化するため計画的に改築 令和3年度 船越漁港(実施設計) 令和4年度 船越漁港(建築工事)、加布里漁港(実施設計) 令和5年度 加布里漁港(建築工事)			進捗状況・現状	令和元年度:岐志漁港 9棟新設 ①船越漁港侵入の県道拡幅工事 ②令和2年に県都市計画審議会で審議予定			
事業期間	平成28年度～令和5年度(8年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	745,516	千円	(うち市予算化分) 412,516	千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	463,500	千円	268,250	千円		6	4	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値		
糸島漁協組合員	所得の向上 雇用の創出	活動指標	カキ小屋の常設棟数(棟)	9	9	23		
		成果指標	雇業者数(人)	350	450	600		

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計		
財源内訳	国庫支出金		3,650	216,573	220,223		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他		(3,650)	(204,076)	(207,726)		
	一般財源(a)				0		
事業費(A)			(3,650) 3,650	(204,076) 229,073	(207,726) 232,723		
主な事業費内訳			補助金	補助金			
従事職員数(人)			0.05	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		0	435	2,610	人件費割合(%)	1.3	
総コスト(A+B)		0	4,085	231,683	総コスト計	235,768	
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		
国庫支出金	浜の活力再生交付金 (水産業強化支援事業)	水産関係地方公共団体交付金等交付要綱			1/2		
その他		糸島漁業協同組合負担金					

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑪ 観光情報の積極的な発信、提供を行う
重点プロジェクト	しごとづくりプロジェクト

【事業の内容について】

事業名	観光大使事業			担当部課	産業振興部	商工観光課	
事業目的	得意分野を生かした国内外への効果的な情報発信による観光入込客の増加			事業主体	糸島市		
				実施方法	直営		
事業内容	①糸島観光大使による情報発信 主に国内への情報発信や観光PRを行う。報償費の支払いを行うことにより、積極的な大使活動を要請し、4半期ごとの活動報告を求める。 ②いとしま国際観光大使による情報発信 九州大学留学生を観光大使に委嘱し、主に国外への情報発信及び観光PRを行う。地域住民や観光事業者などとの交流を深める機会を設けることで、愛着を持って糸島の情報発信を行ってもらう。			進捗状況・現状	【平成29年度】 ・糸島観光大使6人と1団体に委嘱、合計217回の情報発信 ・いとしま国際観光大使35人に委嘱、合計248回の情報発信 【平成30年度】 ・糸島観光大使5人と1団体に委嘱、合計493回の情報発信 ・いとしま国際観光大使25人に委嘱、合計153回の情報発信		
事業期間	令和2年度(1年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	662	千円	(うち市予算化分) 662 千円	予算科目	款	項	目
昨年度の実施計画に計上した総事業費	3,075	千円	3,075 千円		7	1	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		現状値	当該年度目標値	最終目標値	
糸島市を訪れる観光客	糸島市を知る、訪れる、楽しむ。	活動目標	大使活動回数(年間情報発信回数)	646	743	743	
		成果目標	観光入込客数(千人)	6,483 (平成30年度調査)	6,542	6,542	

【事業費について】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源(a)	662			662
事業費(A)		662	0	0	662
主な事業費内訳		報償費 印刷製本費			
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 56.8
総コスト(A+B)		1,532	0	0	総コスト計 1,532
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

糸島市実施計画(令和2~4)12月変更 事業一覧表

()は市予算化以外の分

単位(千円)

No.	事業名	課名	会計	計画等	令和2年度					令和3年度					令和4年度					合計						
					財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計							
					国庫支出	県支出	地方債	その他		一般財源	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	国庫支出	県支出			地方債	その他	一般財源			
2 子どもが健やかに育つまちづくり																										
(1) 子育て支援の充実																										
1	子育て世代包括支援センター(母子保健型)運営事業	健康づくり課	一般	変更前	3,298	2,803			3,569	9,670	3,298	2,803			3,569	9,670	3,298	2,803			3,569	9,670	29,010			
				増減	378	378	0	0	378	1,134	305	569	0	0	307	1,181	267	531	0	0	383	1,181	3,496			
				変更後	3,676	3,181			3,947	10,804	3,603	3,372			3,876	10,851	3,565	3,334			3,952	10,851	32,506			
変更				ソフトA	妊娠・出産・産後から子育て期にわたるまでの切れ目のない相談支援及び妊産婦のサポートをおこなう。																					
2	認定こども園施設整備事業	子ども課	一般	変更前	8,137			(3,877)	3,486	(3,877)													0	(3,877)		
				増減	2,119			(1,254)	1,642	(1,254)															0	(1,254)
				変更後	10,256			(5,131)	5,128	(5,131)															0	(5,131)
変更				ハード	幼児教育と保育を一体的に提供する認定こども園の施設整備に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることができる体制整備を行うことを目的とする。																					
3	民間保育所施設整備事業	子ども課	一般	変更前	104,380			(92,572)	13,048	(92,572)													0	(92,572)		
				増減	14,072			(▲15,831)	1,759	(▲15,831)														0	(▲15,831)	
				変更後	118,452			(76,741)	14,807	(76,741)															0	(76,741)
変更				ハード	老朽化した施設の建替えにより保育環境の整備を行うとともに、待機児童の解消を図る。																					
(2) 学校教育の充実																										
4	小学校施設改修事業	教育総務課	一般	変更前				58,174	58,174					61,957	61,957							58,174	58,174	178,305		
				増減				11,867	11,867							0	0						0	0	11,867	
				変更後				70,041	70,041							61,957	61,957							58,174	58,174	190,172
変更				ハード	小学校教育環境整備として、市内小学校の小規模営繕工事を行い、事故防止、施設の長寿命化を図る。																					
5	中学校施設改修事業	教育総務課	一般	変更前				27,438	27,438					28,856	28,856							27,438	27,438	83,732		
				増減				7,529	7,529							0	0					0	0	7,529		
				変更後				34,967	34,967							28,856	28,856							27,438	27,438	91,261
変更				ハード	中学校教育環境整備として、市内中学校の小規模営繕工事を行い、事故防止、施設の長寿命化を図る。																					
6	小中学校トイレ改修事業	教育総務課	一般	変更前	0		0	5,404	5,404	23,666	35,000			26,735	85,401	24,159	35,800					27,682	87,641	178,446		
				増減	32,479		61,500	8,622	102,601	▲23,666	▲35,000	▲21,806	▲80,472	0	0	0	0	0	0					0	0	22,129
				変更後	32,479		61,500	14,026	108,005	0	0	4,929	4,929	24,159	35,800			27,682	87,641	200,575						
変更				ハード	小中学校トイレは、建設年度が古く、ブース改修や部分的な改修工事を実施しているが環境は良くならない。また、近年、家庭のトイレ環境が変わり、洋式便器しか使用できない児童も増えてきている。そこで校舎大規模改造と併せて実施すべきところであるが、第1期アクションプランで実施しない校舎のトイレ改修を先行して実施し、学校教育環境の充実を図る。																					
4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり																										
(3) 交通環境の整備充実																										
7	自転車通行空間整備事業	建設課	一般	変更前	2,750	0			2,750	5,500	2,750			2,750	5,500	2,750						2,750	5,500	16,500		
				増減	0	2,569			▲2,749	▲180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲180	
				変更後	2,750	2,569			1	5,320	2,750	5,500	2,750	5,500	2,750	5,500	2,750	5,500	2,750	5,500	16,320					
変更				ハード	自転車重要路線の重点区間を整備し、また、啓発・交通安全教育の場として、学校や駅など市民が多く集まるエリアに路面表示することにより、歩行者及び自転車利用者の安全確保を行い交通事故防止を図る。																					
8	交通安全施設整備事業	建設課	一般	変更前				15,000	15,000					15,000	15,000							15,000	15,000	45,000		
				増減				▲5,000	▲5,000					▲5,000	▲5,000								▲5,000	▲5,000	▲15,000	
				変更後				10,000	10,000					10,000	10,000									10,000	10,000	30,000
変更				ハード	交通安全施設を整備することにより、歩行者の安全確保及び車両の増加による交通事故防止を図る。																					
(4) 治山・治水																										
9	河川維持管理事業	建設課	一般	変更前			0	19,000	19,000					19,000	19,000							19,000	19,000	57,000		
				増減			16,000	▲16,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				変更後			16,000	3,000	19,000					19,000	19,000									19,000	19,000	57,000
変更				ハード	認定河川を計画的に維持補修し、豪雨による災害から市民の財産と生命を守る。																					

糸島市実施計画(令和2~4)12月変更 事業一覧表

()は市予算化以外の方

単位(千円)

No.	事業名	課名	会計	計画等	令和2年度					令和3年度					令和4年度					合計			
					財源内訳					財源内訳					財源内訳								
					国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源				
(6) 防災・防犯体制の確立																							
10	校区避難所運営訓練事業	危機管理課	一般	変更前				2,500	2,500					2,000	2,000					0	4,500		
				増減				▲1,500	▲1,500					1,000	1,000					0	▲500		
				変更後				1,000	1,000					3,000	3,000					0	4,000		
変更		ソフトB	大災害発生時に各小中学校の体育館が避難所となることを想定して、地域住民の共助による避難所運営のノウハウを習得してもらう。																				
5 みんなの力で進める協働のまちづくり																							
(1) 協働のまちづくりの推進																							
11	広域連携プロジェクト事業	地域振興課	一般	変更前		(4,426)			(4,426)						0					0	(4,426)		
				増減	▲718	(▲1,435)			(▲1,435)						0					0	(▲1,435)		
				変更後	1,495	(2,991)			(2,991)						0					0	(2,991)		
変更		ソフトA	福岡県が設定する広域地域振興圏の一つである糸島地域において、県と市が協働して広域連携プロジェクトを策定・推進し、糸島地域の振興に寄与することを目的とする。																				
12	東京2020オリンピック聖火リレー事業	生涯学習課	一般	変更前		(6,455)			(6,455)			0		0					0	(6,455)			
				増減		(▲6,097)			(▲6,097)			(3,415)		(3,415)					0	(▲2,722)			
				変更後		(358)			(358)			(3,415)		(3,415)					0	(3,773)			
変更		ソフトA	聖火リレーにボランティアや観覧で参加することにより、まちづくり参加の意識高揚を図る。また、事業そのものがレガシーとなり市民の市への愛郷心の一つとなることを目的とする。併せて、スポーツに対する機運の高まりが図れ、「見る、支える」スポーツの推進を図る。																				
(3) 人権・同和教育の推進																							
13	人権擁護推進事業(性的マイノリティ支援事業)	人権・男女共同参画推進課	一般	変更前		634			634			226	860			610	780			0	1,640		
				増減		▲374			▲374			▲226	▲600			0	0			0	▲600		
				変更後		260			260			0	260			610	780			0	1,040		
変更		ソフトB	市では、「人権教育・啓発基本指針」(平成23年3月策定)にて、性的少数者の人権を含めた「偏見や差別を解消するため、市民への正しい知識の普及啓発に努めるとともに、必要に応じ関係団体等と連携して教育・啓発を推進する。」に基づき、市民に対し多様な性への理解を深めることを目的とする。																				
(4) 男女共同参画の推進																							
14	自治会の男女共同参画促進事業	人権・男女共同参画推進課	一般	変更前		282			282			282	564			282	564			0	1,128		
				増減		▲282			▲282			▲282	▲564			281	563			0	▲1		
				変更後		0			0			0	0			563	564			1,127	0	1,127	
変更		ソフトA	積極的改善措置として、校区・行政区自治会役員の「女性登用」を応援すること。根拠は、糸島市男女共同参画社会推進条例第7条																				
6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり																							
(1) 行財政改革の推進																							
15	新庁舎周辺環境整備事業	管財契約課	一般	変更前		48,700			48,700			5,478	54,178			73,700	81,900			55,900	62,170	198,248	
				増減		▲23,700			▲23,700			▲2,613	▲26,313			▲3,700	▲4,009			▲29,300	32,272	2,972	▲27,350
				変更後		25,000			25,000			2,865	27,865			70,000	77,891			26,600	38,542	65,142	170,898
変更		ハード	防災機能の強化や市民サービスの向上を目指すため、新庁舎を現丸田公園に建設する。これを機に隣接する墓地を庁舎敷地として整理することにより、新庁舎の周辺環境を一体的に整備するもの。																				
16	ふるさと応援寄附推進事業	経営戦略課	一般	変更前					351,166			351,166			428,990	428,990				456,142	456,142	1,236,298	
				増減					223,515			223,515			0	0				0	0	223,515	
				変更後					574,681			574,681			428,990	428,990				456,142	456,142	1,459,813	
変更		ソフトB	制度を活用して糸島市外から寄附を募るとともに、寄附金を原資として、寄附者の意向に基づき、市民が望み、幸せを感じられる事業を実施する。																				
7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり																							
(1) 農林水産業の振興																							
17	ふくおか畜産競争力強化対策事業(生産拡大対策)	農業振興課	一般	変更前		5,000			(11,200)			(11,200)			(11,200)			(11,200)			(11,200)	(33,600)	
				増減		1,651			(4,099)			(4,099)			(2,600)			(2,600)			(2,600)	(9,299)	
				変更後		6,651			(15,299)			(15,299)			(13,800)			(13,800)			(13,800)	(13,800)	(42,899)
変更		ハード	規模拡大を行う担い手畜産農家が整備する機械・施設等の導入に係る経費に対し支援を行うことにより、畜産経営の安定化を図る。																				

糸島市実施計画(令和2~4)12月変更 事業一覧表

()は市予算化以外の分

単位(千円)

No.	事業名	課名	会計	計画等	令和2年度					令和3年度					令和4年度					合計			
					財源内訳					財源内訳					財源内訳								
					国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	事業費合計	国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	事業費合計	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	事業費合計
18	和牛等子牛確保緊急支援事業	農業振興課	一般	変更前		2,940				2,940									0	0	2,940		
				増減		13,664				13,664											0	0	13,664
				変更後		16,604				16,604											0	0	16,604
変更	ソフトA	規模拡大を行う担い手畜産農家が整備する機械・施設等の導入に係る経費に対し支援を行うことにより、畜産経営の安定化を図る。																					
19	広域基幹林道開設事業(道整備交付金・地域活性化事業)	農林水産課	一般	変更前	(260,800)	3,900	26,900		8,124	(260,800)		2,600	5,100		5,941	13,641				0	0	(260,800)	
				増減	(▲80,200)	0	▲6,500		▲730	(▲80,200)		0	6,500		730	(80,200)	7,230				0	0	0
				変更後	(180,600)	3,900	20,400		7,394	(180,600)		(80,200)	11,600		6,671	20,871						0	0
変更	ハード	森林の保全並びに林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を軸とした林道のネットワーク化を推進する。																					
20	林道改良事業	農林水産課	一般	変更前		2,000	2,700		800	5,500		2,000	2,700		800	5,500		2,000	2,700	800	5,500	16,500	
				増減		▲2,000	▲2,700		▲800	▲5,500		1,400	1,800		300	3,500		0	0	0	0	0	▲2,000
				変更後		0	0		0	0		3,400	4,500		1,100	9,000		2,000	2,700	800	5,500	14,500	
変更	ハード	林道一原線は、森林施業に多く利用されているが、未舗装部分が半分あり、降雨後は路面浸食により通行に支障が生じるため、舗装工事を行う。本事業は、林道47路線の改良を行う事業であり、令和3年度より林道真名子線の改良工事を行う。																					
21	漁港施設機能強化事業	農林水産課	一般	変更前	9,450				9,750	19,200						0					0	19,200	
				増減	▲2,458				▲2,458	▲4,916							0					0	▲4,916
				変更後	6,992				7,292	14,284							0					0	14,284
変更	ハード	国が策定した漁港漁場長期計画の圏域計画において、生産拠点漁港に位置づけられた漁港は、重点的に地震・津波対策の強化を行うべきと定められている。内容は、大規模な地震や津波に被災した場合、早期の復旧を促進する上で、重要度の高い防波堤や岸壁の安全性を検証するもの。																					
22	漁港施設機能保全事業	農林水産課	一般	変更前	55,930		47,600	2,861	6,769	113,160	40,970		34,700	2,137	5,933	83,740	46,060		38,900	2,417	7,043	94,420	291,320
				増減	1,528		1,500	95	1,793	4,916	▲6,618		▲5,600	▲331	▲688	▲13,237	0		0	0	0	0	▲8,321
				変更後	57,458		49,100	2,956	8,562	118,076	34,352		29,100	1,806	5,245	70,503	46,060		38,900	2,417	7,043	94,420	282,999
変更	ハード	漁港の管理を体系的に捉え、計画的な管理を進め、施設の長寿命化や更新コストの平準化と縮減を図るため、漁港機能保全計画に基づいて、漁港の維持管理を進める。																					
23	カキ小屋整備事業	農林水産課	一般	変更前	3,650			(3,253)		(3,253)	157,350			(144,850)	12,500	(144,850)	13,000			(9,874)	(9,874)	(157,977)	
				増減	▲3,650			(▲3,253)		(▲3,253)	▲153,700			(▲141,200)	▲12,500	(▲141,200)	203,573			(194,202)	(194,202)	(49,749)	
				変更後	0			0		0	3,650			(3,650)	0	(3,650)	216,573			(204,076)	(204,076)	(207,726)	
変更	ハード	カキ養殖業は、糸島の重要なブランドのひとつとなっており、特にカキ小屋は休漁が増加する冬場の水産業を支えている。その結果、カキ小屋での雇用の創出と観光客の誘致、市全域の活性化にも大きく寄与していることから、カキ小屋の衛生面や労働環境などの向上、また各法令において、より適正な運用を図られるよう、糸島漁業協同組合が常設の施設へと転換を計画しており、その事業に対して補助するものである。																					
24	観光大使事業	商工観光課	一般	変更前					1,025	1,025						0					0	1,025	
				増減					▲363	▲363							0					0	▲363
				変更後					662	662							0					0	662
変更	ソフトB	得意分野を生かした国内外への効果的な情報発信による観光入込客の増加																					
合計(一般財源)				変更前	190,090	17,277	125,900	128,425	417,093	878,785	228,316	13,013	151,200	2,137	622,683	1,017,349	89,267	9,803	133,300	2,417	626,994	861,781	2,757,915
				増減	43,468	15,888	46,100	12,372	205,293	323,121	▲183,398	2,969	▲36,000	▲331	▲34,269	▲251,029	203,840	1,531	▲29,300	0	37,029	213,100	285,192
				変更後	233,558	33,165	172,000	140,797	622,386	1,201,906	44,918	15,982	115,200	1,806	588,414	766,320	293,107	11,334	104,000	2,417	664,023	1,074,881	3,043,107